愛知社保協・国保対策委員会　**開催報告**

202３年５月２２日（木）午後１時30分～３時30分　場所：労働会館本館・４階会議室

出 席：社保協（小松・澤田）、年金者組合（小室）、民医連（島崎）、保険医協会（日下・伊藤）、
生活と健康を守る会（浅田）　各氏

※今回欠席：社保協（西村）、愛商連（河村）、自治労連県本部（松井）、名古屋市国保をよくする会（津田）　各氏

１．国保を中心に、医療・社会保障をめぐる動向 　　　　　　　　　※出された意見は「○」で記した

・通常国会で法改正された健保法等改正案の中に、国保制度に関しても、国保料水準の統一や国保運営方針見直しによる財政安定化が盛り込まれている。保険料水準の統一では、都道府県での推進のために「保険料水準統一加速化プラン（仮称）」を年内に策定することが国会で答弁されている。

・参院厚労委では、立民議員が、保険料統一に向けた具体的な道筋を質問するなどの役割を担っている。

・2023年度の保険者努力支援制度では、市町村事務の推進の面から、新たに「保険料または一部負担金の減免基準の統一」「地方税回収機構での実施を含む収納対策の共同実施」などを評価の対象に据えている。

・厚労省は、コロナ対策の5類移行後の見直しで、コロナ罹患の場合のみ当該月のコロナ療養は資格証明書を通常の保険証とみなす取り扱いを通知した。しかし、コロナではなかった場合は医療費全額を窓口で支払う取り扱いになった。これは、コロナ以前の取り扱いに戻るということであり、県内市町村でコロナ禍での資格証対象者は短期保険証を発行していたところが、資格証明書発行に戻らないか注意が必要。

・保険料水準統一に関して、埼玉県では「ロードマップ」をいくつか示したが、その中には「決算補填等以外の目的の法定外繰入」を令和９年（2027年）に「取り扱いを統一……原則として決算補填等目的の法定外繰入と同様に令和9年度からは全市町村で実施することのないよう、地方単独事業の波及増分等の財源確保の在り方を検討していく」と明記した。厚労省も求めていないことを年限を切って先走っているもので問題だ。

○保険料水準統一になれば、保険料が高いところに統一され、払えない人が増えるのでは。

○厚労省は、そのあたりのことを意識して、あくまでも市町村が決めることとして画一的ではない対応を認める姿勢だが、財務省や財界は進める圧力を強めている。

２．全国、県内の取り組み

(1) 中央社保協、各県社保協の取り組み

①中央社保協国保部会（5月15日）……澤田さん。次回は6月19日(月)午前10時-

・中央社保学校（9月16-17日、岡山）で、名古屋の国保の会の取り組みを報告してほしいとのこと（30分）

・パンフ「安心できる国保のために」改定版を編集中。「国保の都道府県単位化でどうなるの？」「国保料を引き下げるために次の４つの運動推進を」などの構成。運動推進の柱として、1)国に向けた運動（１兆円の公費投入で協会けんぽ並みの保険料に）、２）都道府県に向けた運動、3)自治体に法定外繰入の低所得減免・子どもの均等割減免・収入減の減免を、4)保険料の枠内での改善。

②全国国保学習交流集会……７月16日（日）

・各地からの報告を重視する。午後のみとするか、午前・午後とするか、時間は未定。

(2) 愛知県国保運営協議会……年2回開催で、次回は11月の予定（日程未定）。

(3) 愛知県国保改善運動交流集会……10月1日(日)午後／労働会館本館第1・２・３会議室

内容：

・基調報告 「国保をめぐる動向と改善のための課題」（仮）

澤田和男氏 (愛知社保協副議長・愛知県国保運営協議会公募委員)

・報告

①2023年愛知自治体キャラバンに向けた「国保」分野の陳情項目と要請のポイント

日下紀生氏（愛知社保協国保対策委員会、愛知県保険医協会）

② 各地の取り組み 各地域代表、地方議員から

１）豊橋市国保改善の取り組み　鈴木みさ子氏（豊橋市議）

2)一宮市国保改善の取り組み　渡邊智史氏（一宮市議）

3)大口町の休業時支援補助金制度創設の取り組み（尾北民商）

4)名古屋の国保改善の取り組み

・岡田ゆき子氏（名古屋市議）

・津田康裕氏（「名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会」、名古屋市職労）

5)東海ブロック各県社保協から（岐阜・三重・静岡）
・統一保険料水準の問題など（三重・自治労連）
・地域社保協の取り組みから（岐阜）　など

（４） 名古屋市国保改善の取り組み

202３年度の取り組み：名古屋の国保をよくする会・事務局会議を兼ねて

・体制は、現状（小室・三浦・森谷の３氏）を基本とするが、年金者組合で国保加入者への代表交代が可能であれば検討していただく。

・署名項目を検討……別紙内容で検討。次回会議で決定する。介護保険関係の項目は、盛り込む方向で検討する。社保協介護委員会に起案していただく。

・スタート集会は、秋の署名運動をまとめて始める企画を検討する。時期は8月下旬～9月上旬をめどにする。

・新任の市保険年金課長との顔合わせを具体化する。

（５） 2023年自治体キャラバンの取り組み

・国保関係の陳情書・アンケート内容について……別紙の内容を検討。キャラバン実行委員会に提出する。

３．後期高齢者医療制度をめぐる取り組み

・８月定例会日程：８月２２日（火）１時３０分～／メルパルク名古屋（千種区役所駅最寄り）

請願提出期日……8月1日(火)　　※議会開催の3週間前

・4月地方選以降、広域連合議員も改選……6月22日に名簿確定

※共産党議員がいれば紹介議員をお願いするが、いない場合で紹介議員が得られないときは、陳情として提出する。

・広域連合事務局との懇談を11月頃具体化する。

※次回　国保対策委員会 ７月１０日（月）午後1時30分～３時30分　場所：労働会館東館・愛労連会議室